

『医療・福祉施設における感染対策』の研修会が開催されました。

10月4日(金)に地域交流ホーム「燦」において、院内感染対策委員会の企画研修「院内感染防止対策について」が開催され、法人内から75名の参加がありました。今回は徳山中央病院 感染防止対策室 感染管理認定看護師の松崎さとみ氏を、講師にお招きしてご講演いただきました。

医療・福祉施設における、手指衛生を含めた標準予防策の重要性や感染症対策についての理解と日々実践することの大切さについて再認識する研修会となりました。

お忙しい中ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



アンケート結果 (回答58名)

\* 今回の研修を受けて、すぐに活用できる感染対策の知識はどのようなものですか

- ・アルコール製剤による消毒を15秒すること。
- ・手指からの感染の危険性と手指消毒を行う5つのタイミング。
- ・インフルエンザは対面での食事感染する事がある。
- ・開けた物品の収納方法について学ぶことができました。

\* 現場の感染対策に関して知りたいことは。

- ・各部署での消毒の使用ルール
- ・陰部洗浄に使用するボトルの管理の方法

\* 開催して欲しい研修会。

- ・医療ガス
- ・OJTのやり方(職務を通じての研修)
- ・腰痛予防
- ・ストレスケア



次回の研修！！

『BLS研修』 10月31日(木)

『職場内発表会』 11月に開催予定

詳細は後日J-MOTTOにてお知らせします。

『編集後記』

酷暑の日々が無かったことのように、朝晩が涼しくなってきました。山口弁で言えば『ぶち！さみ～とみ～さん！！』です(笑)。台風の進路を心配しながらも、お出かけしやすい季節です。いつもと違う場所や言葉に出会えると新鮮な気持ちになりますね。体調管理もしながら仕事への活力をつけるために、私なら『ぶち！うまいもん、よ～け～たべにいっちゃろ！！』です。皆さんはいかがですか？

担当 石橋